

患者様各位 ペラミビル注射剤の使用実態調査に関するお知らせ

研究の背景

近年、抗インフルエンザ薬の選択肢が広がっている。国内外でも多くの知見が報告されるようになり、日本においても適正使用が行われることを考慮し2019年10月に日本感染症学会が抗インフルエンザ薬使用についての提言の改定を行っている。このように、インフルエンザの診療および治療については、耐性ウイルスの考慮が必要であり、各医療機関において抗インフルエンザ薬の適正使用が求められている。

研究の目的

インフルエンザ診療および治療において耐性ウイルスの増加を食い止めるためには当院においても抗インフルエンザ薬の適正使用の推進が必要である。インフルエンザ診療・重症度の評価・薬物治療の可否を含めた院内マニュアルの整備及び周知を行う必要があり、その準備段階として当院におけるペラミビルの使用実態調査を行い、治療選択に対する当院の現状把握を目的とする。

利用する者（被検者）の範囲と研究期間

対象者：当院においてペラミビル注射剤が投与された患者

対象期間：2013年4月1日～ 2019年3月31日

研究実施期間：2019年12月～2020年2月15日

研究に際し行うこと

研究のための特別な検査・投薬・治療等はありません。

研究に伴う患者様の負担・不利益

研究のための患者様の金銭的負担は一切ありません。また研究のための検査や投薬は一切行いません。研究を行うことで生ずる副作用等の増加はありません。

患者様の人権擁護

患者様およびそのデータは、個人が判別出来ないよう処理します。またこの研究のために収集したデータは、この研究以外の目的には使用されることはありません。

御不明な点は下記までお尋ねください。

皆様の御協力に感謝致します。

連絡先

社会医療法人友愛会豊見城中央病院

薬剤科 中島 里奈

電話：(代表)098-850-3811